



赤い惑星でサッカーをするアンドロイドたち Ⅰ&Ⅱ

地平線の向こう

砂嵐が勢いついている

地面は穴だらけ

目前に散らばる運河

そして、始まる

丸い球が薄い天空を切る

壊れた砂時計の一時も止まらない行進により 絶滅に追い込まれた地層

灼熱の夏の中、レースカー並みのスピードで走るアンドロイドたち

地上は、勝敗を争う2つのチームの幻想の世界

目的地と目標に活気づくゲーム

FC Huygens Crater（FCフイゲンクレーター）と呼ばれるサイバークラディエーター集団がいる

最高のマシンラーニングの中にあるガリ勉ども

Tharsis Montes（タルシスモンテス）という名のAndroid Futbol（アンドロイドサッカー）の最高峰と対決する

3つの火山として知られるやつらは、権力を持つ情報処理パンクグループ

血気盛んなやつら

その足はゴロゴロ岩だらけの地面をぴょんぴょん飛び回る

弱い火星の引力、手なづけできないリズム

北にはBorealis Basin（北極盆地）が見える

その暖かな抱擁は冷たい秋風のように土地をおおう



半月は？

赤道付近 平野と起伏の激しい土地のランダムさ

滑らかなカーブが感覚を圧倒する

二人のゴールキーパーが不死になるチャンスを狙う

わずかな瞬間だけでも

何十億人もがコンテストを観戦する

月が通過する間に

甘いリフレイン

太陽日がついに終了する

黄金色の大気の上に青い夕日が浮かぶ

アルミニウム・アンドロイドたちはスピードを落とし、次の青い日の出を待ち望む

数々の平野とギザギザした地形をたどる旅を再開しよう

変わる夜の空とは対照的に

錆びた色の土地、不条理なサーカスのペテン師

紫外線のががやきは、ダイナミックな世界を覆うキャノピー

遠くにいる人間のマスターたちに栄光をもたらさなければならない

遥か向こうにいる地球が妹星を見守る

時間と空間の両方において姉妹を近づけてくれるPerihelion（近日点）を探しつつ

たとえばAphelion（遠日点）が二人を遠ざけようとも

夏には火星の雲が二酸化炭素でできた雪を生む



それは地面に落ちて丘を霜で覆う

青いクレーターは落ちてくるドライアイスを捕える

一年はゆっくりと過ぎ、山々は眠りの中で静かに笑う

